

(1) 大気汚染常時監視項目の調査結果と環境基準達成状況

(平成29年度)

種別	測定局名	二酸化硫黄(SO ₂)		浮遊粒子状物質(SPM)		浮遊粒子状物質(SPM) (黄砂発生日除外)		二酸化窒素(NO ₂)		光化学オキシダント(Ox)		一酸化炭素(CO)		微小粒子状物質(PM2.5)			微小粒子状物質(PM2.5) (黄砂発生日除外)		
		1日平均値 (2%除外値) (ppm)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (mg/m ³)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (mg/m ³)	達成 状況	1日平均値 (年間98%値) (ppm)	達成 状況	1時間値 (最高値) (ppm)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (ppm)	達成 状況	1年平均値 (μg/m ³)	1日平均値 (年間98%値) (μg/m ³)	達成 状況	1年平均値 (μg/m ³)	1日平均値 (年間98%値) (μg/m ³)	達成 状況
大気局	市役所	n.d.	-	0.041		0.041	-	n.d.	-	0.121	×	n.d.	-	11.0	26.4		10.9	26.8	-
	壬生	0.008		0.039		0.039	-	0.026		0.117	×		-	11.4	28.7		11.3	28.7	-
	伏見	0.003		n.d.	-	n.d.	-	0.032		0.115	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	山科	0.003		0.039		0.039	-	0.027		0.111	×		-	11.4	29.6		11.4	29.6	-
	左京	n.d.	-	0.034		0.033	-	0.021		0.115	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	西京	0.002		0.039		0.037	-	0.024		0.115	×		-	11.4	28.0		11.3	28.0	-
	久我	n.d.	-	0.037		0.037	-	0.030		0.111	×		-	12.6	29.1		12.5	29.1	-
	北	n.d.	-	n.d.	-	n.d.	-	0.022		0.111	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	醍醐	n.d.	-	0.036		0.036	-	0.029		0.117	×		-	11.6	29.8		11.5	29.8	-
自排局	南	n.d.	-	0.041		0.041	-	0.040		n.d.	-	0.7		11.9	30.7		11.8	30.7	-
	大宮		-	0.043		0.043	-	0.035			-	0.6		12.4	29.6		12.3	29.6	-
	山科		-	0.042		0.042	-	0.038			-	0.6		10.3	27.3		10.2	27.3	-
	上京		-	0.040		0.039	-	0.023			-	n.d.	-	10.4	27.3		10.3	27.3	-
	西ノ京		-	0.039		0.039	-	0.026			-	n.d.	-	11.3	27.4		11.2	27.4	-
	四条河原町		-	n.d.	-	n.d.	-	n.d.	-		-	0.8		n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。	1年平均値15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。	1年平均値15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。											
短期的評価	測定を行った日についての1時間値の1日平均値または各1時間値を環境基準と比較する。	測定を行った日についての1時間値の1日平均値または各1時間値を環境基準と比較する。				測定を行った日についての各1時間値を環境基準と比較する。	測定を行った日についての1時間値の1日平均値若しくは8時間平均値を環境基準と比較する。	1日平均値の年間98%値を環境基準と比較する。											
長期的評価	1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連續した場合は非達成と評価する。	1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連續した場合は非達成と評価する。		1日平均値の年間98%値を環境基準と比較する。		1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連續した場合は非達成と評価する。	1年平均値を環境基準と比較する。												

注1 n.d.(no data) : 測定を実施していない又は年間の有効測定日数に満たないためデータなし。

注2 達成状況は、長期的評価による達成()又は非達成(×)を示す(Ox・PM2.5は環境基準の達成状況を評価)。

黄砂発生日()を除外した場合の評価は行わない(平成21年9月9日環水大総発第090909001号第2の2)

H29年(5月6日, 5月7日, 5月8日)